鹿児島県障害者スポーツ
普　及　検　討　委　員　会

第７回検討委員会

燃ゆる感動 かごしま大会
第20回全国障害者スポーツ大会　熱い鼓動 風は南から 2020

※　燃ゆる感動かごしま大会マスコットキャラクター・ロゴデザイン

平成31年３月12日（火）
県庁７階会議室（７－Ａ－２）

鹿児島県障害者スポーツ普及検討委員会
第７回検討委員会　資料目次

○　会次第　… 1

○　出席者名簿　… 2

○　座席図　… 3

○　報告事項

・報告事項１　第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」における鹿児島県選手団の競技結果について　… 4

・報告事項２　平成30年度障害者スポーツ振興事業の実施状況について　… 16

・報告事項３　平成31年度九州ブロック地区予選会（団体競技）について　… 24

・報告事項４　全国障害者スポーツ大会競技規則等の改正について　… 25

・報告事項５　第６回普及検討委員会後の取組状況について　… 27

○　協議・意見交換

○　その他

「燃ゆる感動かごしま大会」の準備状況について　… 32

鹿児島県障害者スポーツ普及検討委員会
第 7 回 検 討 委 員 会

会　次　第

日時：平成31年３月12日（火）14:00～
場所：県庁７階会議室　７－Ａ－２

１　開会

２　あいさつ

３　報告事項

・報告事項１　第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」における鹿児島県選手団の競技結果について

・報告事項２　平成30年度障害者スポーツ振興事業の実施状況について

・報告事項３　平成31年度九州ブロック予選会（団体競技）について

・報告事項４　全国障害者スポーツ大会競技規則等の改正について

・報告事項５　第６回普及検討委員会後の取組状況について

４　協議・意見交換

５　その他

「燃ゆる感動かごしま大会」の準備状況について

６　閉会

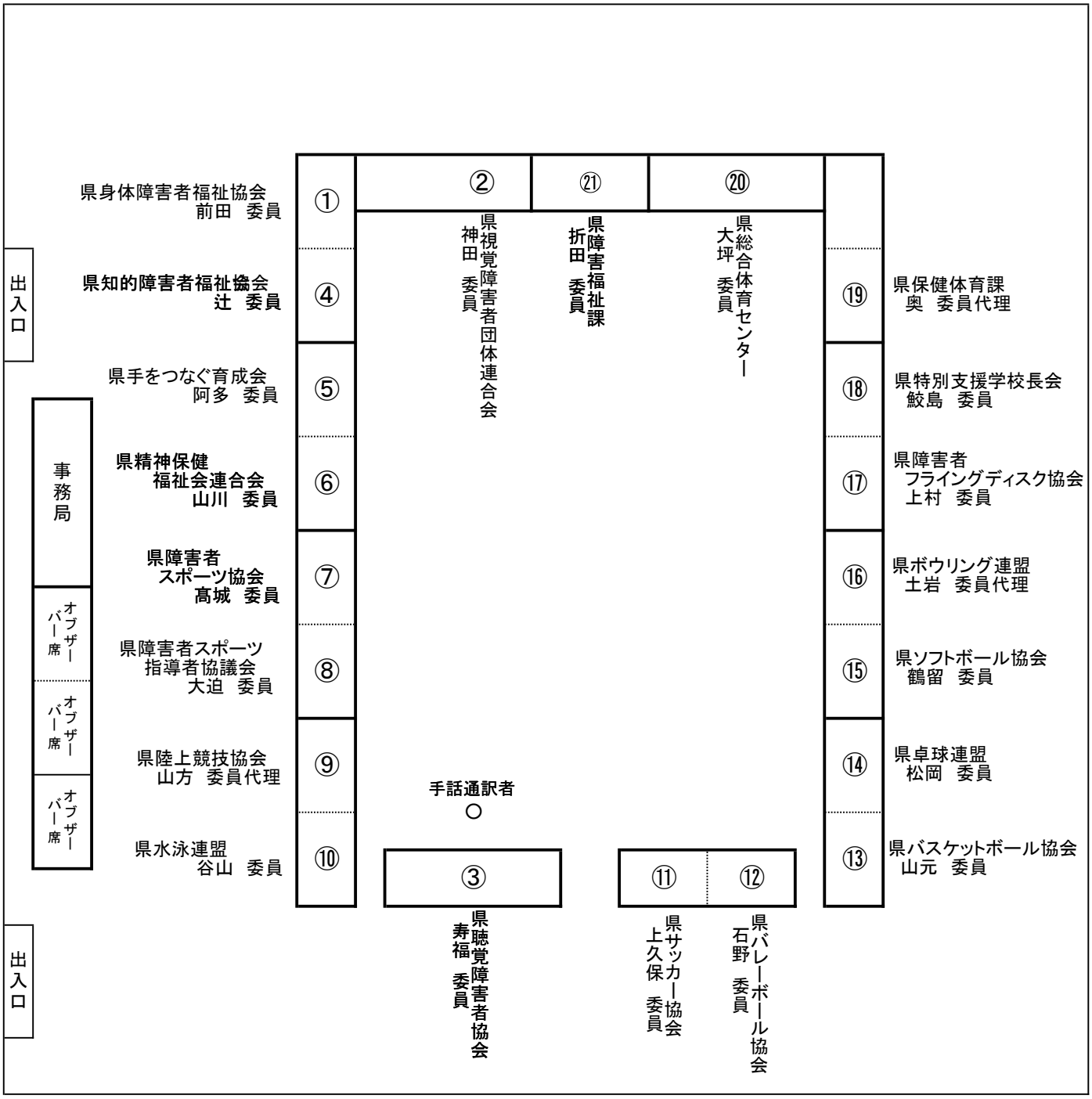
鹿児島県障害者スポーツ普及検討委員会
第7回検討委員会出席者名簿

		団体名	委員		出欠	代理出席者職氏名（随行者氏名）		席番号
			職	氏名				
福祉関係	1	県身体障害者福祉協会	スポーツ情報課長	前田　究	○			①
	2	県視覚障害者団体連合会	理事・体育部長	神田　裕透	○			②
	3	県聴覚障害者協会	副会長兼事務局長	寿福　三男	○			③
	4	県知的障害者福祉協会	保健体育小委員会委員長	辻　健太郎	○			④
	5	県手をつなぐ育成会	社会参加推進員	阿多　景生	○			⑤
	6	県精神保健福祉会連合会	理事長	山川　伯明	○			⑥
	7	県障害者スポーツ協会	会長	髙城　藤雄	○			⑦
	8	県障害者スポーツ指導者協議会	副会長	大迫　勝嗣	○			⑧
競技関係	1	県体育協会	事業課長	北　英一郎	×			－
	2	鹿児島陸上競技協会	副理事長	大村　一光	代理出席	理事長	山方　博文	⑨
	3	県水泳連盟	障がい者委員会委員長	谷山　靖幸	○			⑩
	4	県サッカー協会	理事・規律フェアプレー委員長	上久保　孝志	○			⑪
	5	県バレーボール協会	参与	石野　劦一	○			⑫
	6	県バスケットボール協会	総務部委員	山元　晃一	○			⑬
	7	県卓球連盟	副理事長	松岡　康二	○			⑭
	8	県ソフトボール協会	理事	鶴留　孝一	○			⑮
	9	県アーチェリー協会	理事長	髙附　兼幸	×			―
	10	県ボウリング連盟	事務局長	丸田　小百合	代理出席	女子部長	土岩　理恵	⑯
	11	県障害者フライングディスク協会	事務局長	上村　広二	○			⑰
学校	1	県特別支援学校長会	県特別支援学校教育研究会「保健体育」部会長	鮫島　寿代	○			⑱
県	1	県保健体育課	指導主事	西　淳一	代理出席	指導主事	奥　英樹	⑲
	2	県総合体育センター	体育研修主事	大坪　緑	○			⑳
	3	県障害福祉課	課長	折田　秀人	○			㉑

委員　計　23名　　出 席　21名（内代理出席 3名）

第７回鹿児島県障害者スポーツ普及検討委員会
座　席　図

日時：　平成31年３月12日　14時00分～
場所：　県庁７階会議室　７－Ａ－２



（報告事項１）第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」における鹿児島県選手団の競技結果について

１　第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」概要

(1)　大会名・愛称・スローガン

- 大　会　名　：　第18回全国障害者スポーツ大会
- 大 会 愛 称　：　福井しあわせ元気大会
- スローガン　：　織りなそう　力と技と美しさ

(2)　開催期間

平成30年10月13日（土）～15日（月）

(3)　実施競技

個　人　競　技　（6競技）	団　体　競　技　（7競技）
陸上競技 （身・知）	バスケットボール （知）
水泳 （身・知）	車椅子バスケットボール （身）
アーチェリー （身）	ソフトボール （知）
卓球 （身・知）	グランドソフトボール （身）
フライングディスク （身・知）	フットベースボール （知）
ボウリング （知）	バレーボール （身・知・精）
	サッカー （知）

※ 身:身体障害者が出場できる競技，知:知的障害者が出場できる競技，精:精神障害者が出場できる競技

(4)　開催地

福井県内　９市２町（福井市・敦賀市・小浜市・大野市・勝山市・鯖江市・あわら市・越前市，坂井市 永平寺町・美浜町）

(5)　参加選手数（福井国体・福井大会ホームページ競技記録より）

個 人 競 技	団 体 競 技	合　　計
2,287人	990人	3,277人

２　鹿児島県選手団の競技結果について

(1)　鹿児島県選手団概要

- 選手団団長　：　佐藤　彰矩（県身体障害者福祉協会会長）
- 選手，役員数

選手数	陸上競技	17人　（身体　9人，知的　8人）
	水泳	5人　（身体　3人，知的　2人）
	アーチェリー	1人　（身体　1人，知的　—）
	卓球	5人　（身体　3人，知的　2人）
	フライングディスク	6人　（身体　3人，知的　3人）
	ボウリング	3人　（身体　—，知的　3人）
	グランドソフトボール	15人　（身体　15人，知的　—）
	知的バレー（女子）	11人　（身体　—，知的　11人）
選手数合計		63人
役員数		36人
選手団合計		99人

(2)　成績（獲得メダル数）

競技	金	銀	銅	計
陸上競技	14個	8個	3個	25個
水泳	3個	6個	1個	10個
アーチェリー	0個	0個	0個	0個
卓球	2個	2個	1個	5個
フライングディスク	2個	3個	1個	6個
ボウリング	0個	1個	0個	1個
グランドソフトボール	1個	0個	0個	1個
知的バレー（女子）	0個	0個	0個	0個
合　計	**22個**	**20個**	**6個**	**48個**

※　金メダル獲得数は全国14位，本県成績歴代４位。

(3)　大会記録

氏名	競技	種目	障害区分	性別	記録
三雲（みくも）　明美（あけみ）	陸上競技	50m走	身体	女	8秒72（大会記録）
三雲（みくも）　明美（あけみ）	陸上競技	立幅跳	身体	女	1m91cm（大会記録）

(4)　自己記録の更新

鹿児島県選手団の全出場種目	68 種目
福井大会で県大会における自己記録を上回った種目 （福井大会における記録　＞　第12回県障害者スポーツ大会における自己記録）	**32 種目**

※　対戦相手がいる卓球は記録の比較ができないため除く。

(5)　競技結果

（別紙）第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」鹿児島県選手団競技結果のとおり

第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」 鹿児島県選手団競技結果

**大会記録

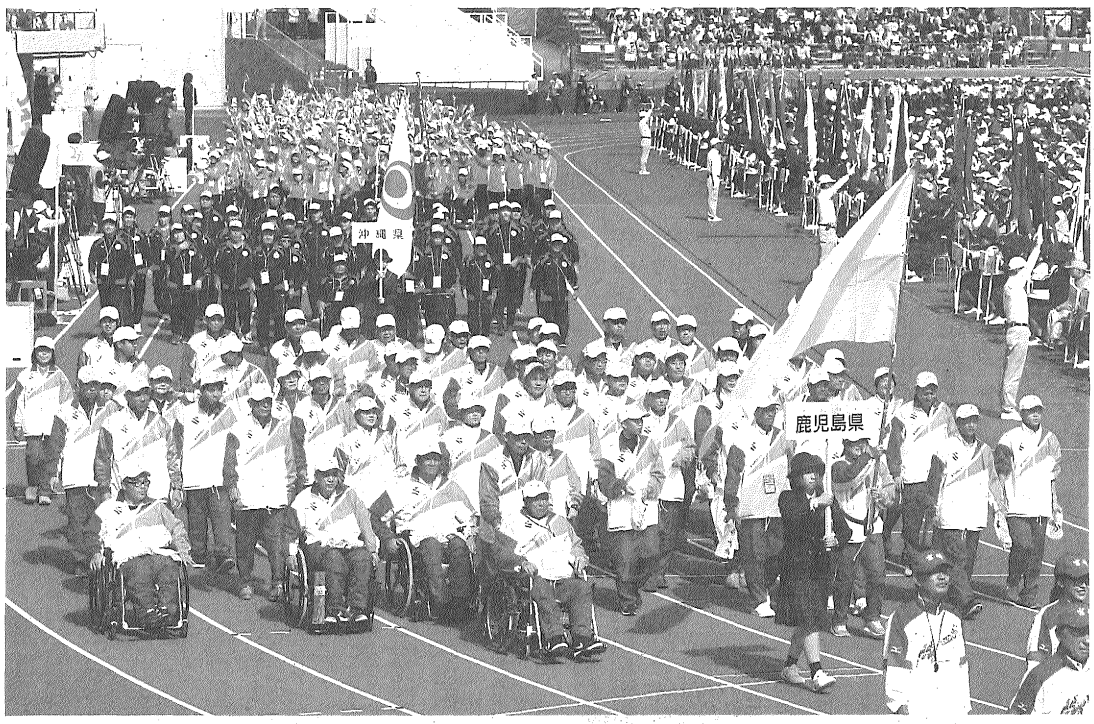
No.	氏名	性別	競技	障害区分	年齢区分	種目１	記録	順位	種目２	記録	順位	所属
1	前田　究	男	陸上競技	肢Ⅱ-14	2 部	100m	20秒19	1	1500m	4分45秒54	4	鹿児島市
2	井手口　勝博	男	陸上競技	視覚-24	2 部	100m	14秒57	4	200m	29秒80	3	鹿児島市
3	元栄　孝典	男	陸上競技	肢Ⅲ-21	1 部	50m	8秒52	1	ジャベリックスロー	22m89cm	1	霧島市
4	東條　悟武	男	陸上競技	肢Ⅰ-1	1 部	100m	12秒79	6	砲丸投	12m91cm	1	鹿児島市
5	宮　信太郎	男	陸上競技	聴覚-26	1 部	800m	2分11秒96	1	1500m	4分34秒92	2	県立鹿児島聾学校
6	冝喜　天空	男	陸上競技	肢Ⅲ-19	1 部	砲丸投	4m47cm	1	ソフトボール投	13m20cm	2	県立鹿児島養護学校
7	三雲　明美	女	陸上競技	視覚-24	2 部	50m	**8秒72****	1	立幅跳	**1m91cm****	1	鹿児島市
8	中西　うらら	女	陸上競技	肢Ⅲ-22	1 部	50m	11秒25	1	ソフトボール投	14m51cm	1	県立鹿児島養護学校
9	湯浦　沙妃	女	陸上競技	聴覚-26	1 部	立幅跳	1m21cm	6	ソフトボール投	24m37cm	5	薩摩川内市
10	今吉　圭三	男	陸上競技	知障-27	青年	800m	2分04秒21	1	1500m	4分18秒60	5	SCC
11	久木留　清冴	男	陸上競技	知障-27	少年	100m	12秒06	4	走幅跳	4m37cm	5	県立串木野養護学校
12	坂上　楓	男	陸上競技	知障-27	少年	50m	6秒70	1	200m	25秒83	5	鹿児島高等特別支援学校
13	吉脇　健太朗	男	陸上競技	知障-27	54 部	50m	6秒88	2	立幅跳	2m55cm	4	県立鹿屋養護学校
14	畑中　雅弥	男	陸上競技	知障-27	少年	50m	6秒89	2	走幅跳	5m30cm	1	鹿児島高等特別支援学校
15	沖浦　雄子	女	陸上競技	知障-27	壮年	50m	9秒08	2	ジャベリックスロー	8m45cm	3	障害者自立支援センターけいわ
16	有馬　佳苗	女	陸上競技	知障-27	青年	50m	8秒00	2	立幅跳	2m04cm	1	サポートなごみ
17	池田　悠華	女	陸上競技	知障-27	少年	100m	14秒01	2	走幅跳	4m27cm	2	県立鹿屋養護学校
18	川井田　翼	男	水泳	聴覚-25	1 部	50m自由形	29秒94	3	50m背泳ぎ	37秒29	2	県立鹿児島聾学校
19	小野　奏人	男	水泳	肢Ⅲ-21	1 部	25m自由形	14秒38	1	50m自由形	31秒31	1	鹿児島市
20	満　千恵	女	水泳	肢Ⅰ-6	2 部	25m自由形	22秒30	2	25m背泳ぎ	30秒65	2	鹿児島市
21	有村　陸	男	水泳	知障-26	青年	25m自由形	12秒59	2	50m自由形	27秒68	1	鹿児島県身体障害者福祉協会
22	池上　寛朗	男	水泳	知障-26	青年	25m背泳ぎ	15秒25	2	50m背泳ぎ	32秒98	2	（株）日立金属ネオマテリアル 鹿児島工場
23	永田　道雄	男	アーチェリー	肢-2	2 部	30m・30m	449点	4	—	—	—	霧島市
24	土橋　伸吾	男	卓球	肢Ⅲ-14	2 部	一般卓球	3点	2	—	—	—	鹿屋市
25	坂口　のり子	女	卓球	肢Ⅰ-3	2 部	一般卓球	4点	1	—	—	—	鹿児島市
26	田口　さゆり	女	卓球	視覚15	1 部	STT	2点	3	—	—	—	南九州市
27	末吉　航大	男	卓球	知障-27	少年	一般卓球	3点	2	—	—	—	鹿児島城西高校
28	鈴木　公崇	男	卓球	知障-27	少年	一般卓球	4点	1	—	—	—	セルプしぶし
29	花岡　利博	男	フライングディスク	聴覚	2 部	アキュラシー5	8投	4	ディスタンス・メンズ・スタンディング	50m20cm	1	指宿市
30	佐久間　伸次	男	フライングディスク	聴覚	2 部	アキュラシー5	8投	4	ディスタンス・メンズ・スタンディング	28m09cm	4	鹿児島市
31	清田　ひとみ	女	フライングディスク	聴覚	2 部	アキュラシー7	5投	2	ディスタンス・レディーズ・スタンディング	37m03cm	2	鹿児島市
32	小田　博文	男	フライングディスク	知障	壮年	アキュラシー5	5投	6	ディスタンス・メンズ・スタンディング	43m65cm	1	サポートなごみ
33	池田　剛	男	フライングディスク	知障	壮年	アキュラシー5	4投	6	ディスタンス・メンズ・スタンディング	46m19cm	4	白藤園
34	福村　優美	女	フライングディスク	知障	青年	アキュラシー5	8投	2	ディスタンス・レディーズ・スタンディング	43m86cm	3	常磐会サポートハウス
35	湯之上　聡	男	ボウリング	知障	壮年	ボウリング	582	4	—	—	—	曽於市
36	小林　岳弘	男	ボウリング	知障	青年	ボウリング	671	2	—	—	—	天上会
37	福島　雅彦	男	ボウリング	知障	壮年	ボウリング	486	6	—	—	—	福山学園
1池田悠、2久木留 3坂上、4畑中		—	陸上競技	知的27	—	4×100mリレー	50秒03	3	—	—	—	
団体競技		—	グランド ソフトボール	視覚	—	1回戦〇3対1（VS岩手県）　準決勝〇4対0（VS徳島県） 決勝〇4対3（VS大阪市）					1	
		女	バレーボール	知障	—	1回戦●0対2（VS東京都）　交流戦1〇2対0（VS宮城県） 交流戦2●1対2（VS新潟市）					—	

獲得メダル数：48個（金メダル22個、銀メダル20個、銅メダル6個）　　大会記録：2

全国障害者スポーツ大会における本県選手団メダル獲得数

開催年	大会名	本県選手数	総メダル数	メダル内訳	備　考
2013年（平成25年）	第13回東京大会	39 *団体競技を除く	40	金17，銀9，銅14	大会新記録2
2014年（平成26年）	第14回長崎大会	45	52	金17，銀17，銅18	大会新記録3，大会タイ記録1 大会記録2
2015年（平成27年）	第15回和歌山大会	36 *団体競技を除く	40	金18，銀12，銅10	大会新記録1
2016年（平成28年）	第16回岩手大会	39	51	金27，銀15，銅9	大会新記録3
2017年（平成29年）	第17回愛媛大会	37	48	金26，銀19，銅3	大会新記録1 大会記録1
2018年（平成30年）	**第18回福井大会**	**37** ***団体競技を除く**	**48**	**金22，銀20，銅6**	**大会記録2**

鹿県勢 堂々行進 福井障害スポ開会



好天の下、堂々と入場行進する鹿児島県選手団
＝13日、福井県営陸上競技場（南正和撮影）

第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会）が13日、福井県で開会した。身体、知的、精神の各障害者が13競技で競う。15日まで。鹿児島県からは8競技に選手63人が出場する。福井市の県営陸上競技場で開かれた開会式では、選手・役員が2年後の鹿児島大会をアピールしながら、堂々と行進した。

（18面に関連記事）

白と水色のそろいのウエアを着た選手たちはメインスタンド前で「燃ゆる感動かごしま大会　２０２０」と書かれた黄色いタオルを広げ、2年後の地元開催を印象付けた。スタンドから「頑張れ、鹿児島」と声援が飛ぶと、手を振りながら笑顔で応えた。（園田尚志）

三雲（陸上）小野（水泳）が金

2018 障スポ 福井大会

13日福井県で開会した第18回全国障害者スポーツ大会は、県内各地で陸上など11競技が始まった。鹿児島県勢は陸上視覚障害者女子２部の立ち幅跳び（区分24）で三雲明美（鹿児島市）、水泳肢体不自由者男子１部25㍍自由形（区分21）で小野奏人（鹿児島市）がそれぞれ金メダルを獲得した。初出場のバレーボール知的障害者女子は東京都にストレート負けだった。14日は12競技があり、県勢はグランドソフトボールなど８競技に出場する。　（１面参照）

陸上

（福井県営陸上競技場）

【視覚障害者男子2部】
▽200㍍（区分24）
「1組」③井手口勝博29秒80＝追い風参考

【知的障害者青年男子】
▽1500㍍（区分27）
「4組」⑤今吉圭三4分18秒60

【知的障害者少年男子】
▽200㍍（区分27）
「9組」⑤坂上楓25秒83＝追い風参考

【視覚障害者女子2部】
▽立ち幅跳び（区分24）
「1組」①三雲明美1㍍91

新記録は2年後に

○…鹿児島県代表の陸上競技、最初の金メダルはやはりこの人だった。視覚障害者女子立ち幅跳び2部（40歳以上）で1位になった三雲は「狙っていたのでほっとした」と笑顔で振り返った。20年近く鹿児島県の障害者スポーツを引っ張り続ける59歳のベテランを、周囲は敬意を込めて「レジェンド」と呼ぶ。表彰式を終えると待ち構えていた県選手団に囲まれ「さすがレジェンド。チームに勢いがつく」と祝福された。

前日練習から体が軽く手応えを感じていたという。両腕を上下に大きく振って勢いをつけ、伸び上がるように跳ぶ。5月の県大会では、これまでの大会記録を2㌢上回る2㍍を跳んでいた。自己ベストを狙っていただけに1㍍91㌢という記録には少し物足りなさを感じながらも、「新記録は2年後にお預けです」と、鹿児島大会に向けて順調なスタートを切った。（園田尚志）

【陸上視覚障害者女子立ち幅跳び】力強い跳躍で金メダルを獲得した三雲明美（鹿児島市）＝福井県営陸上競技場（南正和撮影）

水泳

（敦賀市総合運動公園プール）

【肢体不自由者男子1部】
▽25㍍自由形（区分21）
「2組」①小野奏人14秒38

【知的障害者青年男子】
▽25㍍自由形（区分26）
「3組」②有村陸12秒59
▽25㍍背泳ぎ（区分26）
「1組」②池上寛朗15秒25

【肢体不自由者女子2部】
▽25㍍自由形（区分6）
「1組」②満千恵22秒30
▽25㍍背泳ぎ（区分6）
「1組」②満千恵30秒65

自己ベストで快勝

○…水泳の肢体不自由者男子1部（39歳以下）25㍍自由形で、14歳の小野（鹿児島市）が金メダルを獲得した。14秒38の記録は自己ベスト。「ゴールした瞬間、頭は真っ白だった。全力を出し切れた」と声を弾ませた。

出生時に脳梗塞を起こした後遺症で、右手足の自由が利かない。水泳は小学1年のときにリハビリで始めた。障害区分や年齢で組み分けされ、4人でのレース。スタート直後からリードを奪い、2位に約2・8秒差をつけ悠々ゴールした。

これまで数々の大会に出場しているが「1位になったのは初めて」と喜ぶ。14日は、50㍍自由形に出場予定。小丸公徳監督（県水泳連盟）は「2冠も狙えそうだ。2年後の鹿児島大会は県代表のエースになれる」と期待した。（緒方隆）

水泳肢体不自由者男子1部25㍍自由形で金メダルを獲得した小野奏人（鹿児島市）＝敦賀市総合運動公園

バレーボール

（あわら市トリムパークかなづ体育館）

【知的障害者女子】
▽1回戦
東京 2（25－7、25－5）0 鹿児島

フライングディスク

（坂井市三国運動公園陸上競技場）

【男女共通】
▽アキュラシー・ディスリート5
「11組」②福村優美8点
「21組」⑥池田剛4点
「25組」⑥小田博文5点
「28組」④佐久間伸次8点④花岡利博8点
▽アキュラシー・ディスリート7
「9組」②清田ひとみ5点

平成30年10月14日　南日本新聞

志願の旗手、堂々行進

○…開会式で鹿児島県選手団の旗手を務めた陸上知的障害者青年女子の有馬（サポートなごみ）＝写真＝は、「気持ちよく行進できた」と満足げな表情を見せた。前回の愛媛大会に続く出場で今回は志願の旗手。競技に励む有馬を応

援し、好成績を出すと喜んでくれた祖母を７月に亡くした。「天国のおばあちゃんに見てもらいたい」と、目立つ場所での行進を望んだ。

89歳と高齢だった祖母は、２年後の鹿児島大会での観戦を楽しみにしていたという。14日は陸上50㍍と立ち幅跳びに出場する。「旗手をよく頑張ったね、というおばあちゃんの声が心の中に聞こえた。競技も全力で挑む」と健闘を誓った。　（園田尚志）

【バレーボール知的障害女子１回戦　鹿児島県―東京都】
第２セット、懸命のレシーブを見せる鹿児島の高妻（３）
＝あわら市トリムパークかなづ体育館

前回覇者に完敗「いい経験」

手元で変化するサーブや、速く重いスパイク。前回優勝の東京都の実力は想像以上だった。バレーボール知的障害者女子に初出場した鹿児島県は、持ち前のレシーブが乱れて7―25、5―25と力負け。敷根美保主将は「全国レベルを感じられたことが収穫。この経験を生かし、もっと強くなりたい」と力を込めた。

ロッカールーム

２０１６年10月に結成した「排球かごしま」の単独チーム。鹿児島市のハートピアかごしまが拠点だが、選手は同市のほか、薩摩川内市や南九州市など県内各地に散る。合同練習は月1、2回と少ない中でサーブレシーブの強化に焦点を絞り、練習に励んだという。

きっかけは、昨年の九州ブロック予選だ。福岡市の強力サーブの前に屈し、全国大会の切符をあと一歩で逃した。「強豪のプレーを体感できたのが大きかった」と末廣剛志監督。弱点克服に時間を割き、今年の予選では雪辱を果たした。

レシーブ強化は、チーム力の向上にもつながった。東京戦では、セッター山下が「落ち着いて1本いこう」と声を掛け、鍛えたレシーブから相手のミスを誘ったり、サービスエースを奪ったりもした。チーム最年少の18歳古殿は「通用したところもあった」と振り返る。チームの目標は、2年後の鹿児島大会での優勝だ。選手たちは「ここから新しいスタートを切る」と誓った。

（緒方隆）

2018 障スポ福井大会

鹿県勢「金」17個

グランドソフトは決勝へ

第18回全国障害者スポーツ大会は14日、福井県各地であった。鹿児島県勢は金メダル17個を獲得。陸上では元栄孝典（霧島市）が肢体不自由者男子1部の50㍍とジャベリックスロー（いずれも区分21）で2冠を果たすなど、12個の金を取った。三雲明美（鹿児島市）は視覚障害者女子2部50㍍（区分24）で13日の立ち幅跳びに続く1位。水泳も二つの金を獲得し、肢体不自由者男子1部50㍍自由形（区分21）で小野奏人（鹿児島市）が連日の金。卓球で2人、フライングディスクでも1人が金メダルに輝いた。グランドソフトボールは初戦、準決勝と勝ち、決勝に進んだ。県勢は15日、3競技に出場し閉幕する。（25面に関連記事）

金メダルを喜ぶ陸上の鹿児島県選手ら
＝福井県営補助競技場（南正和撮影）

◇金メダル獲得者一覧◇

【陸上】

肢体不自由者男子1部	50㍍	（区分21）	元栄　孝典（霧島市）
〃	砲丸投げ	（区分1）	東條　悟武（鹿児島市）
〃	〃	（区分19）	宜喜　天空（鹿児島養護学校）
〃	ジャベリックスロー	（区分21）	元栄　孝典（霧島市）
肢体不自由者男子2部	100㍍	（区分14、15＝車いす使用）	前田　究（鹿児島市）
聴覚障害者等男子1部	800㍍	（区分26）	宮　信太郎（鹿児島聾学校）
知的障害者青年男子	800㍍	（区分27）	今吉　圭三（SCC）
知的障害者少年男子	50㍍	（区分27）	坂上　楓（鹿児島高等特別支援学校）
〃	走り幅跳び	（区分27）	畑中　雅弥（鹿児島高等特別支援学校）
肢体不自由者女子1部	50㍍	（区分22）	中西うらら（鹿児島養護学校）
視覚障害者女子2部	50㍍	（区分24）	三雲　明美（鹿児島市）
知的障害者青年女子	立ち幅跳び	（区分27）	有馬　佳苗（サポートなごみ）

【水泳】

肢体不自由者男子1部	50㍍自由形	（区分21）	小野　奏人（鹿児島市）
知的障害者青年男子	50㍍自由形	（区分26）	有村　陸（県身体障害者福祉協会）

【卓球】

知的障害者少年男子	（区分18）	鈴木　公崇（セルプしぶし）
肢体不自由者女子2部	（区分3）	坂口のり子（鹿児島市）

【フライングディスク】

男子	ディスタンス	（立位）	小田　博文（サポートなごみ）

全国障害者スポーツ大会の記録で表記する年齢区分と障害区分は次の通り。

【年齢区分】
▽身体障害者
1部＝39歳以下
2部＝40歳以上
▽知的障害者
少年＝19歳以下
青年＝20歳～35歳
壮年＝36歳以上

【障害区分】
▽陸上
区分1～3＝上肢切断など
区分4～8＝下肢切断など
区分9＝体幹障害
区分10～15＝脊髄損傷などで車いす使用
区分16～22＝脳性まひ
区分23＝電動車いす常用
区分24～26＝視覚障害
区分27＝聴覚障害
区分28＝知的障害
区分29＝ぼうこう、直腸機能障害
▽水泳
区分1～5＝上肢切断など
区分6～9＝下肢切断など
区分10、11＝上下肢切断など
区分12＝体幹障害
区分13～16＝脊髄損傷などで車いす使用
区分17～21＝脳性まひ
区分22＝浮具使用
区分23～25＝視覚障害
区分26＝聴覚障害
区分27＝知的障害
▽卓球
区分1＝片上肢障害
区分2＝両上肢障害
区分3～5＝下肢切断など
区分6＝体幹障害
区分7～9＝脊髄損傷などで車いす使用
区分10＝脳性まひで車いす使用
区分11～14＝脳性まひ
区分15、16＝視覚障害
区分17＝聴覚障害
区分18＝知的障害
▽アーチェリー
区分1、2＝脊髄損傷などで車いす常用
区分3＝上肢障害
区分4＝下肢障害
区分5＝体幹障害
区分6＝脳性まひ
区分7＝聴覚障害
区分8＝ぼうこう、直腸機能障害

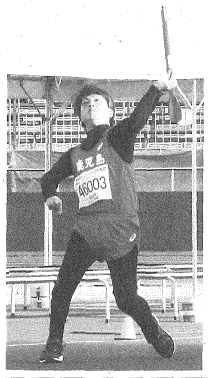
陸上

（福井県営陸上競技場）

【肢体不自由者男子1部】
▽50㍍（区分21）
「1組」①元栄孝典8秒52
▽100㍍（区分1）
「1組」⑥東條悟武12秒79
▽砲丸投げ（区分1）
「1組」①東條悟武12秒91
▽砲丸投げ（区分19）
「1組」①宜喜天空4秒47
▽ソフトボール投げ（区分19）
「1組」②宜喜天空13秒20
▽ジャベリックスロー（区分21）
「1組」①元栄孝典22秒89
【肢体不自由者男子2部】
▽100㍍（区分14、15＝車いす使用）
「1組」①前田究20秒19＝追い風参考
【視覚障害者男子2部】
▽100㍍（区分24）
「1組」④井手口勝博14秒57
【聴覚障害者等男子1部】
▽800㍍（区分26）
「1組」①宮信太郎2分11秒96
【知的障害者青年男子】
▽800㍍（区分27）
「3組」①今吉圭三2分4秒21
【知的障害者少年男子】
▽50㍍（区分27）
「3組」①坂上楓6秒70
「4組」②畑中雅弥6秒89
「5組」②吉脇健大朗6秒88
▽100㍍（区分27）
「7組」④久木留清浩12秒06＝追い風参考

元栄、1日で2冠

○…陸上男子の50㍍とジャベリックスローで金メダルを獲得した31歳の元栄（霧島市）は表彰式で一つ目のメダルをかけられると、チームメートに左手を突き上げ「やっぱり金の輝きはうれしい」とほにかんだ。



【陸上肢体不自由者男子1部ジャベリックスロー】力強い投てきを見せる元栄　＝福井県営陸上競技場

脳性まひで生まれつき右半身が不自由だ。牧之原養護学校高等部のときに陸上を始め、初出場した2004年の埼玉大会で100㍍に出場し大会新記録を出した。それ以来ずっと走り続けてきた。「陸上を勧めてくれた先生、支えてくれる監督やコーチにすごく感謝している」

▽立ち幅跳び（区分27）
「1組」④吉脇健大朗2㍍55
▽走り幅跳び（区分27）
「2組」⑤久木留清浩4㍍37
「3組」①畑中雅弥3㍍30
【肢体不自由者女子1部】
▽50㍍（区分22）
「1組」①中西うらら11秒25＝追い風参考
【視覚障害者女子2部】
▽50㍍（区分24）
「1組」①三雲明美8秒72
【知的障害者青年女子】
▽50㍍（区分27）
「2組」②有馬佳苗8秒00＝追い風参考
▽立ち幅跳び（区分27）
「1組」①有馬佳苗2㍍04
【知的障害者壮年女子】
▽50㍍（区分27）
「1組」②沖浦雄子9秒08
▽ジャベリックスロー（区分27）
「1組」③沖浦雄子8㍍45
【知的障害者少年女子】
▽100㍍（区分27）
「3組」②池田悠華14秒01
▽走り幅跳び（区分27）
「2組」②池田悠華4㍍27＝追い風参考
▽50㍍自由形（区分26）
「1組」①有村陸27秒68
▽50㍍背泳ぎ（区分26）
「1組」②池上直朗32秒98

自己ベストに満足

○…陸上男子の砲丸投げで金メダルを獲得した東條（鹿児島市）と宜喜（鹿児島養護学校）は、自己記録を更新しての栄冠だけに喜びもひとしおだった。

左手に障害がある東條は、教員を目指す鹿児島国際大学生。大声で「よーし」「やぁー」と、みなぎる力を込めた一投は「ベストが出る」と確信する好感触で、前回出場した16年の岩手大会ではいい成績を残せなかっただけに「いい大会になった」と笑顔。次の目標は20年の東京パラリンピックと鹿児島大会で新記録を出すことだ。（園田尚志）

【陸上肢体不自由者男子1部砲丸投げ】投てき台から砲丸を投げる宜喜　＝福井県営陸上競技場

自己記録を1㍍以上伸ばした。「大会記録まであと約60㌢。練習を重ねて超えたい」と次を見据える。

4月に競技を始めたばかりの中学3年生の宜喜は、銀メダルだったソフトボール投げを含めて2種目で自己ベスト。足と左手が不自由な宜喜は、普段は車いすに座って投げている。今大会では関係者から借りた投てき台を使用。「車いすよりも座面が高く、（棒を持つので）踏ん張りが効いて投げやすい」と力を発揮した。競技を始めて「スポーツって楽しいなと思う。結果がいいと達成感があり、悪くても次、頑張ろうと思う」と喜びをかみしめた。（園田尚志）

グランドソフトボール

（福井県永平寺町松岡総合運動公園グランド）

【視覚障害者】
▽1回戦
鹿児島 3－1 岩手
▽準決勝
鹿児島 4－0 徳島

水泳

（敦賀市総合運動公園プール）

【肢体不自由者男子1部】
▽50㍍自由形（区分21）
「1組」①小野奏人31秒31
【聴覚障害者等男子1部】
▽50㍍自由形（区分25）
「1組」③川井田寛29秒94
▽50㍍背泳ぎ（区分25）
「1組」②川井田寛37秒29
【知的障害者青年男子】